

は じ め に

平成17年度にスタートした、市内のどこからでも通学ができる小規模特認校制度が、宇都宮市教育委員会をはじめ、地域や保護者、本校を応援する文化人の先生方のご協力を得て、今年度で13年目を迎えました。当初の目標であった「複式学級の解消」を達成し、児童数の増加、学校の存続につなげることができました。しかし、地元の入学生が少ないという危機的状況はまだ変わりません。市内各地から本校に入学していただくためには、特色ある教育活動や魅力あるこがし桜スクールが必要です。

本CDは「小さな学校だからできること」を基に、平成29年度の5つの公約である「会話科」「文化人の先生方の授業」「地域連携行事の充実」「安全でおいしい給食」「放課後活動の充実」を中心にまとめた実践記録です。皆様方にご一読いただき、忌憚のないご意見・ご指導をいただければ幸いです。

結びに、本校のために時間を惜しまずご指導ご協力をいただいた宇都宮市教育委員会並びに文化人の先生方、そしてことばの時間の講師の先生方をはじめ全ての皆様に心から感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。まして挨拶といたします。

平成30年3月吉日

宇都宮市立城山西小学校長 渡邊 誠